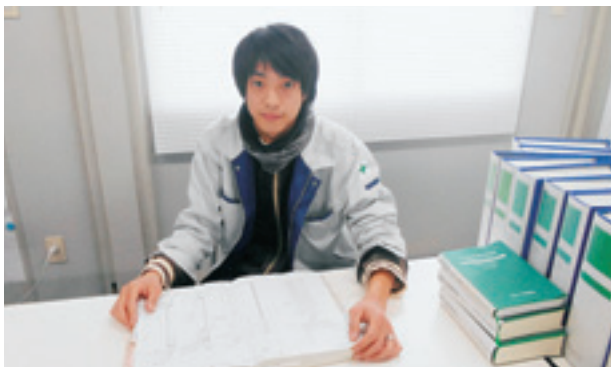


今月の「輝き！」さん

No. 97



城東建設株式会社 上田健太さん

所 属：工務・技術部
 経験年数：10年
 年 齢：28歳

した。そんな思いもあって工業高校の建築科に進学しました。高校卒業後は県内企業で働く決めておりいろいろ悩みましたが、インターンシップや職場見学会で二度お世話になった今の会社に魅力を感じ入社を決めました。

―入社後10年になりますが、思い出に残る現場、苦労した現場は？

数年前に金沢競馬場スタンド棟の耐震補強工事がありました。当然ながら近くの厩舎では多くの競走馬が飼われており、しかも開催日には大勢のお客さんがいる中での作業となり、騒音の低減など施工上の制約が多くとても苦労しました。困難な仕事ただけに、完成時には言葉では言い表せないほどの達成感がありました。今でも競馬場の近くを通ると当時のことを思い出します。

―休日の過ごし方、趣味等について教えてください。

休日は妻の買い物に付き合うなど家庭サービスに努めています。また、スノーボードが得意なので、天気の良い日には友人を誘ってスキー場に出かけることもあります。白銀の中で一日過ごすとてもリフレッシュできます。

―将来の夢、目標は？

今年、1級建築施工管理技士の試験に合格しました。将来的には1級建築士の資格も取得したいと思っています。上司や先輩のように現場全体を上手くまとめ上げることができる「信頼される現場監督」になりたいと思っています。

―最後に建設業を目指す後輩に一言。

建設業は3Kの職場であると言われるますが、学生の時にはなかなか現場のイメージがつかめませんでした。入社して10年になりますが、業界にも働き方改革が徐々に浸透しており、休日もしっかりとれるなど職場環境も良くなっています。後輩には安心して建設業を目指してほしいと思います。

金沢市小立野2丁目の現場事務所に「今月の輝きさん」を訪ねました。

―ずいぶん大規模な現場ですが？

金沢美術工芸大学の新キャンパス移転新築工事の現場です。当社は、他社とのJVで体育館（多目的ホール）を建設しており、私は上司の下で施工管理を担当しています。こんなに素晴らしい校舎で学ぶことができる学生は幸せだと思います。

―あなたの会社について教えてください。

当社は、大正13年4月、初代が20代の頃に大工として独立し注文住宅の請負を始めたのが始まりで、来年創業100周年を迎える建設会社です。学校等の公共施設をはじめ、医療・福祉施設、商業施設、共同住宅等あらゆる建築物を手掛けるほか、建物の耐震補強や大規模修繕等も行います。私は工務・技術部に所属しています。

―建設業を選んだ理由、入社のも動機等について教えてください。

母方の祖父が建築事務所を営むなど、建築に関係する親戚縁者が多い環境で育ったので、子供の頃から自分も将来大きな建物の建設に関わりたと思っていま



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。